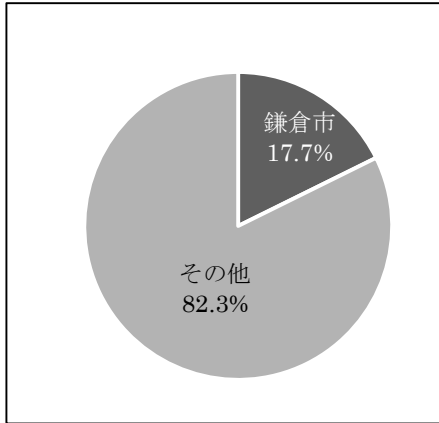


3 アンケート概要

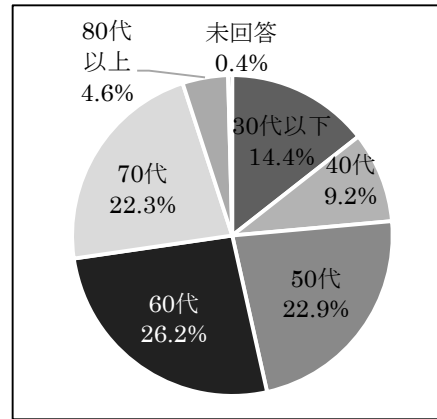
美術館運営の参考として、入館者の利用意向を把握する目的からアンケート調査を実施している。ここでは、特別展「鏑木清方と渡辺省亭 —江戸画人の水脈—」(9/15～10/19)と企画展「冬の輝き —美人画と押絵羽子板—」(12/2～1/9)を対象に実施したアンケートの結果をまとめた。

(1) 居住地



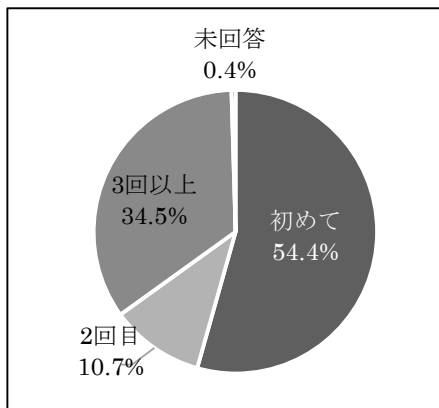
その他が8割以上を占めている。その他の中の市外では横浜、県外では東京が最も多くそれぞれ24%と25%だった。

(2) 年齢



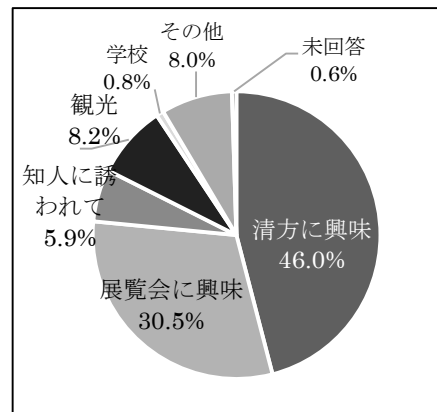
50代～70代が約7割を占めている。昨年度に比べ30代以下が微減しているものの、この年齢分布は、平成30年度以降ほとんど変わっていない。

(3) 来館経験



半数以上が初めての来館、3割以上が3回以上のリピーターという分布は平成30年以降ほとんど変わっていない。

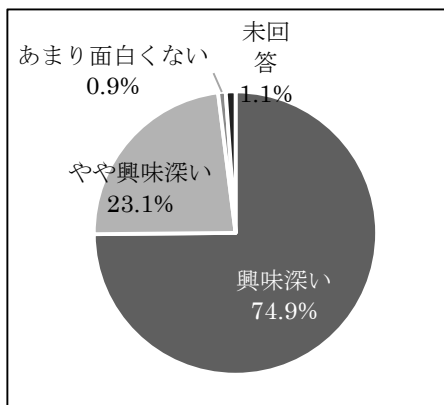
(4) 来館理由(複数回答可)



清方に興味がある来館者と展覧会の内容に興味のある来館者で7割以上を占めている。

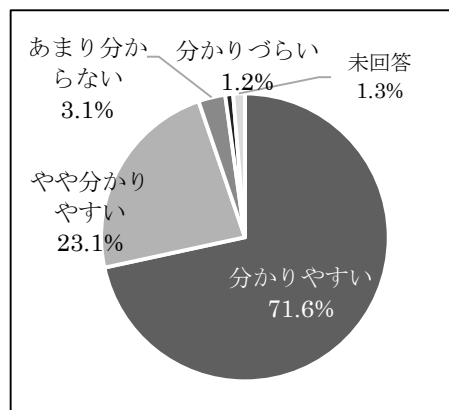
本年度は近年、注目をあつめる渡辺省亭を扱った展示があったため、例年よりも展覧会への興味の割合が高めであった。

(5) 展覧会評価



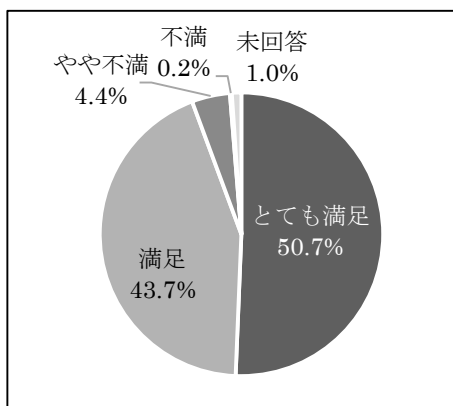
興味深い、やや興味深いが 9 割以上を占め、つまらないという回答は無かった。
他作家とのつながりや季節の風情が感じられる展示内容が好評だった。

(6) キャプションの内容



分かりやすい、やや分かりやすいが 9 割以上を占めた。
見どころの説明が好評だった。

(7) 満足度



とても満足、満足が 9 割以上を占めた。
展示内容のほか、美術館の雰囲気の評価する意見もあった。

5 広報・宣伝

- 電柱広告掲出
- フリー鎌倉観光ガイド広告掲出
- 江ノ電「藤沢駅」「長谷駅」「鎌倉駅」展覧会ポスター掲出

この他、ホームページ上での情報提供を随時行い、鎌倉市発行の「広報かまくら」をはじめ新聞や雑誌、観光情報ポータルサイト等への展示事業及び普及事業についての情報提供を行っている。また、ご協力いただける近隣の店舗・事業所等に、展覧会ごとのポスター・チラシの掲示及び割引券の設置を依頼している。

新聞等への情報掲載	165
来館取材対応	4

6 共催・連携

「親子で美術館へ行ってみよう！美術館で絵画鑑賞と日本画入門体験！」

美術館での鑑賞マナーの説明や日本画ワークショップの実施

会場:鎌倉市鏑木清方記念美術館

日付:令和4年7月27日(水)

協力:NPO 法人 アートとつながる鎌倉

「子どもたちが美術館で楽しく過ごすための動画 特別上映」

美術館でのマナーをアニメーションで紹介する動画を館内で上映

会場:鎌倉市鏑木清方記念美術館

期間:令和4年7月2日(土)～9月11日(日)

協力:NPO 法人 アートとつながる鎌倉

「鎌倉小町通り・八幡宮エリア ミュージアムめぐりスタンプラリー」

鎌倉小町通り・八幡宮エリアに点在する文化施設を巡るスタンプラリーを実施

会場:鎌倉市鏑木清方記念美術館、鎌倉市川喜多映画記念館、鎌倉国宝館、鎌倉歴史文化交流館、
神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

期間:令和4年10月1日(土)～令和5年3月31日(金)

「鎌倉 葉山 近代日本画家の旧居跡めぐり」

相互割引、クイズラリー、ミュージアムグッズのプレゼントを実施

会場:鎌倉市鏑木清方記念美術館、山口蓬春記念館

期間:令和5年1月5日(木)～2月26日(日)

「鎌倉殿の重臣たちをめぐろう！」

人物紹介タペストリーの展示

会場:鎌倉市鏑木清方記念美術館、鎌倉市川喜多映画記念館、鎌倉芸術館、鎌倉文学館、鎌倉国宝館、
鎌倉歴史文化交流館

期間:令和4年4月1日(金)～12月28日(水)

7 企画協力

「没後50年 鏑木清方展」(令和3年度からの継続事業)

会場:東京国立近代美術館、京都国立近代美術館

【協力内容】展示、図録執筆、物品販売

【出品作品】

一葉女史の墓、秋宵、深沙大王、金色夜叉の絵看板、曲亭馬琴、早春、ためさるゝ日(右幅)、夏の生活、雪空、
水汲、夕立雲、金沢絵日記、朝涼、註文帖、築地明石町(下絵)、新富町(下絵)、浜町河岸(下絵)、慶喜恭順、
朝夕安居、先師の面影